

遺体発見伊藤さんと確認



電子速報版

2008年8月27日(水)発行

発行所

山形新聞社

山形市旅籠町二丁目五番

電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2008
Yamagata Shimbun

山形新聞ホームページ

web <http://yamagata-np.jp>

携帯 <http://yamagata-np.jp/k/>

購読申し込み(9~17時)

0120-81-8040

詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

ガン事件
アフガニスタン
拉致

外務副大臣が発表

脚などに複数の銃撃痕

【ジャララバード(アフガニスタン東部) 27日共同＝遠藤幹宜】アフガニスタン東部で日本の非政府組織(NGO)「ペシヤワール会」(本部・福岡市)の伊藤和也さん(31)＝静岡県掛川市出身＝が武装グループに拉致された事件で、現地警察当局は二十七日、拉致現場近くの山中から男性の遺体を発見した。山本一太外務副大臣が同日夜、記者会見し、遺体は伊藤さんと確認したと発表した。



伊藤和也さん

藤さんとみられると連絡してきた。遺体は脚など数カ所に銃撃を受けたとがあった。現場近くでは、遺体発見の際も治安部隊と武装勢力が銃撃戦を続けたという。

山本副大臣によると、伊藤さんとみられる遺体発見は国連組織を通じて日本時間二十七日午後二時ごろ、日本大使館に連絡があった。地元警察当局者によると、伊藤さんは二十六日朝、ジャララバード近郊で自動小銃で武装したグループに運転手とともに拉致された。運転手は警察と武装勢力との銃撃戦の際に逃げ出して無事だった。犯行グループについて警察当局者は、反政府武

同会の複数の日本人スタッフや在カブール日本大使館員が同日午後、遺体が搬送された東部ジャララバード市内で遺体と相次ぎ対面していた。山本副大臣は伊藤さんの身体的特徴、拉致前の衣服などが一致したと述べた。

ペシヤワール会のジャララバード事務所によると、遺体はナンガルハル州とコナル州の境界付近の山中で見つかり、アフガン人の同事務所長が伊

